

神鉄新聞

2011.8.31.
発行所
大久保環

神戸電鉄のよう介



神戸電鉄株式会社は兵庫県南東部に神戸市の湊川駅を起点に、有馬温泉三田粟生へ延びる鉄道路線を運営する阪急阪神ホールディングスグループの鉄道会社。現在は神鉄と呼ばれ、地元の人々に親しまれている。

岡増駅
ホームにて



神鉄岡増駅
改札口にて



岡増駅
ホームにて

しかし

神鉄を利用した人がよく、運賃が高すぎるからこま目と言っているのを聞くことがある。

そこで、本当に神鉄は運賃が高いのか、本当ならなぜ、他よりも、皆同いのかを調べてみることにした。

神鉄とJRの運賃を比べてみよう

営業キロ (km)	神鉄 (円)	JR西神 (円)
5	290	180
11	400	230
20	510	320
29	590	480

ほとんどが山岳区間
本当に高いぞ！



神戸電鉄各路線図

かきこみ



なぜ!?

運賃が高いのか?

さらに...
冬は雪が降り、寒い地味であるため、坂道の多い路線だと、脱線などの事故が起りやすくなる。
そのため...
車両には急勾配に対応できるように設計が必要になる。高い減速性能・耐候性にも対応できるブレーキシステムをそう備えている。
だから...
車両が特別でなければいけないためコストがかかる。運賃も高くなければならぬ。

考えられる理由
路線のせり以上が山岳区間であること。目取近の生活スタイルが車に依りなっている事も原因ではないかと思う。

記者の感想

神鉄は事故が起りやすい路線が多いため、特に安全な車両をつくる必要があった。また、急勾配で、電力も大量に使ってしまう。そのため、コストがかかり、運賃も他と比べて高めでない、運営できないという事が分かった。これから先、どんどんみんなて利用して、神鉄を守ってほしい。